

科 目 名

生物環境学 Biological Environment

1年 前期 2単位 選択 集中講義

森 山 聡 之
清 水 稔

概 要

人間が社会を構築していく上で、そのベースになるものは自然であり、我々の生活する環境そのものにある。本科目では、本学の近傍にある金峰山山系や井芹川水系を例にとり、座学とフィールドワークで学ぶ。

(森山聡之5回) 金峰山山系および井芹川水系の概要を、地形地理、気象、水循環と物質循環、人間活動の影響などの側面から解説を行う。

(清水 稔10回) 人はいかに自然と関わるべきか、身近な生態系としての金峰山山系・井芹川水系を例にとりその成り立ちを学びながら考える。

授業計画

- 1) 金峰山山系の地形地理・気象
- 2) 金峰山山系の水循環と物質循環、人間活動の影響
- 3) 井芹川水系の地形地理・気象
- 4) 井芹川水系の水循環と物質循環、人間活動の影響
- 5) 井芹川水系成道寺川の希少種について
- 6) フィールドワークの説明
- 7) 井芹川中流域で調査
- 8) 成道寺川下流域で調査
- 9) 成道寺川中流域で調査
- 10) 成道寺川上流域で調査
- 11) フィールドノートの整理
- 12) 写真・ビデオ等の編集
- 13) レポート作成
- 14) レポート作成
- 15) レポート提出と試問

授業方法

理解を深めるために、ビデオやコンピュータによるスライドを用いた講義とフィールドワークを行う。

学習到達度の評価

- (1) 授業中に教員より質問し理解を促す。学生からは授業中及び終了時に質問を受け、授業を補足する
- (2) 適宜、レポートを課して、授業の理解度をチェックするとともに発展学習を促す
- (3) 学生による授業評価及び学生自身による自己評価の結果が出た時点で今後の授業の参考とする

評価方法

レポートの成績によって、目的達成度評価を行う

教 材

板書・ビデオ・コンピュータによるプレゼンテーション (森山・清水が用意)